



くまむら



広報



お正月の準備整いました！！

～一勝地小に立派な門松を設置～

12月11日、一勝地小学校のPTAと先生方が、一勝地小学校の正面玄関前に立派な門松を作成しました。

門松は、前年作った門松の写真を見ながら、竹の長さをそろえたり、左右のバランスを見ながら作成され、設置した後は、母親委員手作りのおいしい豚汁を食べ、冷えたからだを温められていました。



今年も色々ありました

「2011 思い出を振り返る」

1月

○球磨村成人式

63名が成人式を迎える



○箱根駅伝

地下翔太選手（上武大）出場



○消防出初式

総合優勝 第6分団

○球磨村情報通信施設整備事業
インターネット試験運用開始



○「月光仮面」から寄付

2月

○一勝地小学校総合落成式



○熊本農業コンクール「優良賞」
受賞

農産加工グループあじさい

○ひなまつりコンサート

3月

○第16回球磨村文化祭&生涯学習
フェスティバル

○九州新幹線全線開通

○議会3月定例会が開催

○東日本大震災の発生



○平成22年度第3回区長会

○関西カワセミ会総会

4月

- 窓口業務出張所が渡、神瀬で開設
- 「棚田まるごと博物館」事業を開始
- 田舎の体験交流館『さんがうら』
地域発展の拠点施設開所



5月

- 熊本県議会議員一般選挙
- 千寿園別館『まごころ』が落成
- 平成23年度第1回区長会
- 千寿園杯ゲートボール大会
- 球磨村生涯学習講座開講式
- 球磨村中学校体育大会

- 新たに「簡単レシピ料理講座」
- 急流と鍾乳洞の里まつり



6月

- ふれあいウォーキングinくまむら
- 球磨郡民体育祭
グラウンドゴルフ男子2位

- 田植え体験交流会
鬼ノ口棚田で開催



7月

- 防災連絡協議会
- 消防団夏季訓練
- 東日本大震災職員被災地派遣①
- 議会6月定例会が開催
- 東京カワセミ会総会
- ホタル石倉コンサート
むたゆうじさんのコンサート
- 球磨村体育協会評議員会
新たにバスケットボール協会
落成
- 田舎の体験交流館『さんがうら』



- 球磨村農業委員会委員選挙
無投票で当選決まる
- 球磨村青少年育成村民会議

- 球磨郡民体育祭
ソフトボール男女アベック優勝



- 地上アナログ放送終了



8月

- 東日本大震災職員被災地派遣②
- 議会臨時会開催
- 災害復旧費を補正



○千寿園夏祭り



- 山の子・海の子交流学習
- 各地区で夏祭り

水篠夏祭り
川島布ヶ滝夏祭り
高沢隠れ念仏の里祭り
さんがつら夏祭り

- 大無田ナツエさん100歳迎える
- ナイターソフトボール選手権
- チーム@SAGARA4連覇



9月

- 議会9月定例会開催
- 窓口出張所の延長決定
- 金婚夫婦表彰式
- 金婚夫婦22組を表彰

- 日本一の大鮎釣り大会



- 分会対抗ソフトボール祭
- 2分会総合優勝
- 球磨中プール開き



- 県民体育祭
- ソフトボール男子優勝



- 平成23年度第2回区長会
- 敬老会



- 東海力ワセミ会総会
- 球磨村情報通信施設総合落成式



- かわせみグラウンドゴルフ場オープン



- 果実品評会

10月

- 稲刈り体験交流会
- 鬼ノ口棚田で開催



- 球磨村三地区合同慰霊祭
- 農林産物品評会
- ふれあいまつり



- 高齢者健康祭
- くまもと教育の日inくまもり
- 分会対抗駅伝大会
- 6分会Aが優勝



11月

- 村内各地で秋の例大祭
- 球磨村選挙管理委員会委員選挙
- 東日本大震災職員被災地派遣③
- 九州力ワセミ会総会
- たかおと運動会



- やまびこ運動会



- 人吉街道ふれあいウォークの旅

熱い声援を背に、最後まで全員が走り抜く！

第2回村内小学校持久走大会



勢いよくスタート！

12月14日、総合運動公園において第2回村内小学校持久走大会が開催され、村内2小学校の206名の児童が、友達や保護者、地域の方々の声援を背に最後まで全力で走り抜きました。

開会式では、一勝地小学校の中村和弘校長が、「最後まで頑張り抜く姿を見せてください。」と挨拶、続いて児童を代表して、一勝地小学校6年生の馬場楓くんが「両校の交流を深め、これまでに練習してきたことを發揮し、最後まで走り抜くことを誓います。」と力強く宣誓をしました。

コースは、総合運動公園の周回コースで、低学年は1.0



大きな声援を受け、し烈な1位争い！

- 1年生 男子
- 1位 椎屋 太斗 (渡)
- 2位 中村 光 (渡)
- 3位 川上 友聖 (一勝地)
- 1年生 女子
- 1位 松舟 海 (一勝地)

【結果は次のとおり(敬称略)】
()内は小学校名

km、中学年は1.5km、高学年は2.0kmで行われました。児童たちは、し烈な順位争いを繰り広げる場面や、走る選手を一生懸命応援する場面、また最後にゴールする友達と一緒に頑張って応援しながら走る、児童たちの絆がうかがえる場面もありました。



少しでも前へ！

- 2年生 男子
- 1位 遠原 大輝 (一勝地)
- 2位 薮 七実 (一勝地)
- 3位 大岩 航 (渡)
- 2年生 女子
- 1位 内田 美紅 (渡)
- 2位 伊高 夢真 (渡)
- 3位 長船 文音 (渡)
- 3年生 男子
- 1位 佐々木 瑠希 (渡)
- 2位 松下 知史 (渡)
- 3位 野々原 佑也 (一勝地)
- 3年生 女子
- 1位 遠原 陽菜 (一勝地)
- 4年生 男子
- 1位 板崎 太樹 (一勝地)
- 2位 坂本 真宥 (一勝地)
- 3位 澤見 悠太郎 (渡)
- 4年生 女子
- 1位 山口 由起 (一勝地)
- 2位 椎屋 寧音 (渡)
- 3位 大無田 佳純 (渡)
- 5年生 男子
- 1位 浦野 克喜 (一勝地)
- 2位 糸原 樹哉 (渡)
- 3位 毎床 彰啓 (一勝地)
- 5年生 女子
- 1位 鎌畑 美咲 (一勝地)
- 2位 大岩 優希菜 (渡)
- 3位 大瀬 未来 (一勝地)
- 6年生 男子
- 1位 遠原 柁希 (渡)
- 2位 池崎 辰紀 (渡)
- 3位 馬場 楓 (一勝地)
- 6年生 女子
- 1位 内山 詩乃 (渡)
- 2位 鶴口 栞奈 (渡)
- 3位 椎屋 茉由 (渡)
- 2位 澤見 多可子 (渡)
- 3位 長船 亜美 (渡)
- 2位 高澤 千里 (一勝地)
- 3位 毎床 藍成 (渡)

たくさんの方の応援の中全員が走り抜く！ 駅伝は1年生が上級生を抑え制す！

球磨中学校持久走・駅伝大会



一生懸命走りました！



自己記録に挑戦！

12月13日、球磨中学校持久走・駅伝大会が総合運動公園の周回コースで行われました。

持久走は、男女共に3.0kmで行われ、生徒は、自己記録に挑戦し、かけつけた保護者や地域の方々の声援を受けて、全員が最後まで全力で走り抜きました。

また、各学年男女3人ずつの代表者でチームが編成され、学年対抗で、駅伝が行われました。

1区では、2年生の坂本壮真くんが1位でタスキを繋ぎましたが、2区で1年生の山口瑠花さんが逆転、3区以降も1年生の佐々木羅夢さん、



駅伝のスタート



生徒の応援を背にタスキを繋ぐ

山下雄大くん、井本菜奈実さん、内田汰輝くんがタスキを繋ぎ逆転を許さず、そのままゴールし、見事上級生を寄せ付けず優勝しました。

競技中は、随所で、「ファイト！頑張れ！」と生徒たちの声援が飛び交っていました。

また、3年生にとっては、中学校生活最後の持久走大会でしたが、全員がゴールへ向かって一生懸命足を運んでおり、長い距離を走ることの辛さも、忘れられない思い出の一つとなったことと思います。

【結果は次のとおり（敬称略）】

男子

- 1位 糸原 奨哉 (2年生)
- 2位 舟戸 宏樹 (3年生)
- 3位 浦野 優 (2年生)

女子

- 1位 川口 優里奈 (1年生)
- 2位 鵜口 千穂 (1年生)
- 3位 馬場 百伽 (1年生)

駅伝

- 1位 1年生
- 2位 3年生
- 3位 2年生

毎年立派な門松をありがとうございます

老人クラブ渡西鶴亀会が門松を設置

12月22日、老人クラブ渡西鶴亀会（永椎三郎会長）の会員20名が、役場正面玄関、かわせみ、せせらぎ、石の交流館やまなみに立派な門松を作成しました。

門松は、高さ2メートルほどで、松竹梅のほか、ナンテンやユズリハ、ウラジロで飾りつけられました。

来庁の際は、どうぞ足を止め、素晴らしい門松をご覧ください。



新春を迎える準備ができました



1年生が優勝！（駅伝）

秋の叙勲 旭日単光賞を受賞

村勢の振興発展への功績 故板崎松司さん（満83歳）

板崎松司さんは、昭和33年5月5日、闊達で温情あふれる人柄から住民の期待を集め30歳という若さで球磨村議会議員に初当選以来、昭和49年5月4日まで、連続4期16年の永きにわたり村議会議員として在職されました。

特に、昭和37年から4年間村議会副議長として村の発展のため優れた識見を惜しみなく発揮し、議会の円滑な運営に尽力するなど地方自治に係る村政の振興発展に多大なる業績を残されました。また、同議会において、総務常任委員会委員長、同委員、教育・厚生常任委員会委員を歴任し、高邁な政治信念をもって球磨村の経済、教育、文化、福祉の向上に多大の貢献を成し、平和で明るい安心・安全な村づくりに大きな業績を残されました。板崎松司さんの代わりに表彰を受けた息子さんの板崎松二郎さんは、「故人も大変喜んでいいることと思います。本人に代わり感謝申し上げます。」と受賞の喜びを話されました。



球磨村暴力団排除条例等を制定

球磨村議会12月定例会

12月定例会が、12月13日に召集され、16日までの4日間の会期で開催されました。今回の議会には、専決処分事項報告承認1件、条例の制定・改正2件、平成23年度補正予算2件、選任同意2件などが提出され、慎重に審議された結果、原案どおり議決されました。なお、一般質問には4人が登壇し、執行部の考えを質しました。

承認

●専決処分事項報告承認について
（熊本県市町村事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の一部の変更について）

条例

●球磨村暴力団排除条例の制定について

●球磨村災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

予算

●平成23年度球磨村一般会計補正予算について

●歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ8,983千円を追加し、歳入歳出予算の総額が歳入歳出それぞれ31億4,686千円に補正。

●平成23年度球磨村介護保険特別会計補正予算について

●歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ38,334千円を減額し、歳入歳出予算の総額

を歳入歳出それぞれ6億2,302千円に補正。

同意

●球磨村固定資産税評価審査委員会委員の選任同意について（第4号）

●球磨村固定資産税評価審査委員会委員の選任同意について（第5号）

一般質問

◆田代利一議員

1、国道の危険箇所について
2、地域資源を生かした活性化について

3、ふれあいまつりについて
4、体育、文化について
5、シルバー人材センターの利用状況について

◆毎床文博議員

1、産業振興について
2、定住促進について

◆高澤康成議員

1、有害鳥獣対策について
2、休耕田対策について
3、特産販売の実績状況

◆舟戸治生議員

1、河川について
2、公衆便所について



タスキを繋ぎ、大躍進の走り!!

球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会



1位で2区の坂本選手へ

12月18日、人吉城跡ふるさと歴史の広場をスタート。ゴールとする球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会が開催され、球磨村から2チーム16名が一本のタスキを最後まで繋ぎました。7時30分から渡多目的集会施設で行われた出発式では、吐合則監督が、「選手の皆さん、今大会は熊本県を代表する選手も走る大会で、一緒に走れることに誇りを持ち、球磨村チームのために頑張ってください。」と挨拶し、選手紹介をしました。続いて、桺詰村長が、「これまでの練習の成果を十二分に発揮して、選手それぞれの思いをタスキで繋いで頑張ってください。」と激励、そして1区を走る地下翔太選手が、「これまでの練習の成果を発揮し、最高の結果を残せるよう最後まで走り抜きます。」と力強い選手宣誓をし、スタート地点と、各区間へ移動しました。

大会は、最高の駅伝日和の中、10時にスタート、水上村を折り返しゴールの人吉城跡ふるさと歴史の広場までの52.94kmを走るコースで10市町村26チームが出場しました。球磨村チームは、1区の下翔太選手が堂々の1位でタスキを繋ぎ、その後も6区まで5位という一桁順位で通過しましたが、他市町村も7区と最終区で素晴らしい走りをして、最終順位は、Aチームが11位、Bチームが22位という成績でした。

また、球磨村Aチームは、昨年から6つ順位を上げたこともあり、躍進賞を受賞しました。



仮屋選手から須恵選手へ繋ぐ

●球磨村チームの記録と成績

区間	距離	球磨村Aチーム (監督) 吐合 則直	球磨村Bチーム (監督) 椎屋 清
		選手名 記録 順位 (区間) [通算]	選手名 記録 順位 (区間) [通算]
1区 人吉城跡ふるさと歴史の広場前 ～錦町役場前	8.75 km	地下 翔太 (一般) 27分15秒 (1位) [1位]	高沢 丈樹 (人吉高2年) 33分51秒 (26位) [26位]
2区 錦町役場前 ～九州相良観光バス前	4.35 km	坂本 壮真 (球磨中2年) 14分22秒 (5位) [2位]	水篠 友哉 (球磨中1年) 15分07秒 (16位) [25位]
3区 九州相良観光バス前 ～多良木町上球磨消防署前	5.88 km	薮 拓也 (人吉高1年) 20分09秒 (4位) [2位]	丸橋 勝寿 (一般) 22分56秒 (22位) [23位]
4区 多良木町上球磨消防署前 ～岩野小学校分岐点前	7.69 km	仮屋 嵐 (人吉高1年) 27分37秒 (11位) [3位]	小川 拓郎 (一般) 30分05秒 (21位) [24位]
5区 岩野小学校分岐点前 ～多良木町元西村繊維前	6.97 km	須恵 祐也 (人吉高1年) 25分34秒 (14位) [6位]	犬童 弘貴 (球磨工2年) 25分34秒 (14位) [20位]
6区 多良木町元西村繊維前 ～あさぎり町須恵小学校前	2.30 km	井本恵理香 (球磨中2年) 08分33秒 (15位) [5位]	今村 晴香 (人吉高3年) 08分56秒 (18位) [21位]
7区 あさぎり町須恵小学校前 ～錦町木上コミュニティセンター前	7.57 km	川口 光国 (一般) 28分56秒 (15位) [10位]	地下 優紀 (球磨工2年) 29分01秒 (16位) [19位]
8区 錦町木上コミュニティセンター前 ～人吉城跡ふるさと歴史の広場	9.43 km	那良 昌宏 (一般) 37分51秒 (20位) [11位]	宮本 努 (一般) 38分59秒 (23位) [22位]
通算距離及び時間		52.94 km 3時間10分17秒	3時間24秒29秒

※補員選手 (一般) 淋 春男・槻木 正剛 (高校生) 平尾 紘・平野 健・川島 正志
(中学生男子) 中村 大地・糸原 奨也・鶴口 翔太・山口 桃香・地下 慶美

大切な人の命を守るために

「子ども救命士」養成講習会

12月9日、一勝地小学校において消防署の職員による「子ども救命士」養成講習が行われました。

受講したのは、5・6年生で、「応急手当の重要性を理解すること」、「心肺蘇生法を行えること」、「AEDの取扱いができること」を達成目標として進められました。

講習は、5〜6人の班に分かれ、消防士が1人ずつついて、救急救命の応急手当からAED使用までの流れを指導しました。

児童は、始めは声を大きく出すことや、AEDの操作方法に恥ずかしさや戸惑いの表情を見せていましたが、指導を受ける中で、少しずつ理解していきまし



講習の成果を披露する児童



AEDの操作方法を学びました

た。

そして、代表で5・6年生の男子3人のペアで講習の成果を披露しました。

今回の講習を受けて、子どもたちからは、「倒れている人がいたら、今日学んだことを生かしたい。」「最初は声を出すことなど恥ずかしかったけれど、学んだことを忘れず人の命を守りたい。」などの声が聞かれました。また、指導した伊高副分署長は、「皆さんの元気な声や動作など、一生懸命に取り組んでくれてよかったです。ぜひ、人の命を守るために生かして行ってください。」と児童に伝えました。

最後に、受講カードと「子ども救命士」認定書が交付され講習を終了しました。

尊い命を自殺から防ぐために

球磨村自殺予防事業研修 こころの健康講演会

11月24日、球磨村コミュニティセンター清流館において、吉田病院院長の村上良慈氏を講師に招き、「球磨村自殺予防事業研修 こころの健康講演会」が開催されました。

講演は「こころの病と自死予防」―うつ病を中心に―という演題で行われ、「自殺の10



講演会のようす

自殺の10大要因

- ① うつ病
- ② 家族の不和（親子間、夫婦間等）
- ③ 負債（多重債務、連帯保証債務等）
- ④ 身体疾患
- ⑤ 生活苦（将来の不安）
- ⑥ 職場の人間関係（職場のいじめ）
- ⑦ 職場環境の変化
- ⑧ 失業
- ⑨ 事業不振（倒産）
- ⑩ 過労

大切な人が自殺の危険が高い時すべきこと

- ・ 状況を見逃さず、共感を示しつつ、相手の訴えに耳を傾けるとともに、冷静な態度を保つ。
- ・ 支持的な態度で接し、相手を思いやる姿勢を示す。
- ・ 相手の置かれた状況を真剣に受け止め、自殺の危険の程度を判断する。
- ・ 十分な時間をとる。
- ・ どのようなサポートが得られるか検討する。
- ・ 自殺が生じる危険性が高い場合、その人と一緒にいる。 など

大要因」や「うつ病の人への接し方のポイント」、「自殺とアルコール依存症」等について説明されました。また、人吉球磨地方は、全国、熊本県の平均より自殺者数が多いことを言われ、私たちの身近な問題として真剣に考えていかなければならないと伝えられました。

雨上がりの人吉街道を歩く

人吉街道ふれあいウォークの旅

11月23日、球磨村観光協会が主催する『人吉街道ふれあいウォークの旅』が開催され、参加者20名が清正公岩から一勝地温泉かわせみまでの約7キロを歩きました。

朝から雨の降る生憎の空模様でしたが、柴立姫神社で休憩する頃には雨も上がりウォーキング日和となりました。また、淋地区の皆さんによる接待もあり、漬物や焼きだごなど田舎ならではの食べ物が集め、参加者も大変くつろがれました。

そして、ゴールの石の交流館「やまなみ」では、マノハ・ショーレルの皆さんによる紅葉コンサートが行われ、ジャズの音色に癒されました。

7キロという長い距離でしたが球磨村の景色を眺めながら、皆さん最後まで楽しく歩かれました。



マノハ・ショーレルの皆さんのコンサート



雨も上がり楽しく歩きました

親睦と融和、健康づくりで楽しくウォーク

『八区ふれあい通り』を明るく通ります

12月11日、行政区第8区（友尻・宮園・橋詰）のグラウンドゴルフ大会が、8区の皆さんの親睦と融和、健康づくりを目的として、球磨中学校グラウンドで開催されました。

開会式では、一勝地駅から一勝地温泉かわせみまでの通りの名称を『八区ふれあい通り』と決定し、設置した看板の序幕式が行われました。看板は、板崎壽一総務部長、宮本宣彦事務局長によつて作成され、通りの三本柱として、①花いっぱい運動―「春夏秋冬を通して道路や玄関先に花を植え、球磨村を訪れる方々を花でもてなす。」②国旗の掲



楽しくプレーしました

揚―「祝祭日に各家庭や公共施設に国旗を掲揚しお祝いする。」③笑顔で挨拶―地区の方々はもちろん、球磨村にお出でいただく方にも笑顔でお迎えする。」を住民にお願いしました。

大会は、初心者から熟練者まで31名が集まり、8ホールの前半・後半2回のラウンドで行われ、参加者は、スコアを気にすることなく最後まで楽しくプレーしました。

【成績は次のとおり（敬称略）】

- 1位 永椎 貢（友尻班）
- 2位 橋詰 唯一（橋詰班）
- 3位 板崎 壽一（友尻班）
- 4位 佐々木マス子（友尻班）
- 5位 友尻 陽介（友尻班）



看板前で記念撮影

平成23年度 球磨村職員人事行政運営等の状況の公表

球磨村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例第4条（平成17年3月15日条例第11号）の規定により、次のとおり球磨村職員の勤務、服務等を公表します。

1. 職員の任免及び職員数の状況

(1) 職員の採用・退職に関する状況（教育長含む）

平成22年 4月1日現在の 職員数 (A)	平成22年度中の異動		平成23年4月1日採用 (D)	平成23年4月1日現在の職員数 (A) - (B) + (C) + (D)
	退職 (B)	採用 (C)		
76人	6人	0人	1人	71人

(2) 部門別職員数の状況と主な増減理由

部門	区分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		H22	H23		
一般行政	議 会	1	1		
	総 務	21	19	- 2	事務の統廃合縮小 - 2
	税 務	6	7	1	事業増 1
	農林水産	9	7	- 2	一律減 - 2
	商 工	2	2		
	土 木	8	8		
	民 生	6	6		
	衛 生	6	6		
	小 計	59	56	- 3	
特別行政	教 育	13	11	- 2	事務の統廃合縮小 - 2
	小 計	13	11	- 2	
公営企業	水 道	1	1		
	そ の 他	3	3		
	小計	4	4		
合 計		76	71	- 5	

2. 職員給与の状況（平成23年4月1日現在）

（1）人件費の状況（一般会計決算）

区分	住民基本台帳人口（年度末）	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	21年度の人件費率
22年度	人 4,483	千円 4,424,431	千円 79,288	千円 584,699	% 13.2	% 15.1

（2）職員給与費の状況（一般会計）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	
22年度	人 72	千円 251,563	千円 23,876	千円 89,720	千円 365,159	千円 5,071

※ 職員数には公営企業職員は含まれません。職員手当には退職手当は含みません。

（3）職員の平均給料、給与月額等の状況

区分	一般行政職		
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
球磨村	40.8歳	294,200	318,700

※「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均です。
※「平均給与月額」とは、給料に諸手当を加えた平均です。

（4）職員の初任給の状況

区分	一般行政職	
	球磨村	国
	初任給	初任給
大学卒	172,200円	172,200円
高校卒	140,100円	140,100円

（5）職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区分	一般行政職		
	経験年数	経験年数	経験年数
	10～15年	20～25年	25～30年
大学卒	246,800円	334,300円	367,100円
高校卒	234,900円	319,000円	337,800円

（6）一般行政職の級別職員数の状況

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な業務内容	主事・技師	主事・技師	係長・参事 主査	課長補佐 主幹	課長 事務局長 審議員	総務企画 課長	
職員数	8人	5人	26人	7人	9人	1人	56人
構成比	14.3%	8.9%	46.4%	12.5%	16.1%	1.8%	100%

（7）期末手当・勤勉手当

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月	0.675月
12月期	1.375月	0.675月
計	2.60月	1.35月
職務階級加算	役職加算	5%～10%

（8）各種手当の状況

手当名	内容	支給人数	1人当平均支給月額
扶養手当	扶養親族のある職員に支給	34人	19,800円
住居手当	住居を借入れている職員に支給	9人	19,900円
通勤手当	片道2km以上の職員に支給	50人	5,400円
管理職手当	課長級職員に支給	8人	25,600円

3. 職員の勤務時間

勤務時間	休憩時間	週休日・休日
8:30 ~ 17:15	12:00 ~ 13:00	土曜日、日曜日・祝日、年末年始

4. 職員の分限及び懲戒処分の状況（平成22年度）

（1）分限処分

降任	免職	休職	降給	計
0人	0人	1人	0人	1人

（2）懲戒処分

戒告	減給	停職	免職	計
0人	0人	0人	0人	0人

5. 職員のサービスの状況

地方公務員法では、「すべての職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。」というサービスの根本基準が規定されています。

職務の遂行に当たって職員が守るべき義務は次のとおりです。

①法令等及び上司の職務命令に従う義務 ②信用失墜行為の禁止 ③秘密を守る義務

④職務に専念する義務 ⑤政治的行為の制限 ⑥争議行為の禁止 ⑦営利企業等への従事制限

サービス規律の遵守については、職員研修や文書などにより、機会あるごとに周知徹底を図り、綱紀の肅正及びサービス規律の徹底に努めています。

6. 職員の研修及び勤務成績評定の状況（平成22年度）

平成22年度での主な研修の状況は以下のとおりです。

区分	研修の内容	受講者数
熊本県研修協議会研修	新規作用職員研修	2人
	一般職員1部研修	3人
	一般職員2部研修	1人
派遣研修	市町村職員中央研修所研修（アカデミー）	2人
	市町村職員海外派遣研修（県町村会）	1人
その他研修	新規採用職員・隊内生活体験研修（郡町村会）	2人
	新規採用職員研修（一勝地温泉「かわせみ」）	2人
	職場のメンタルヘルス研修会	1人
合計		14人

また、職員一人ひとりの能力が最大限に発揮できる適正配置や、より一層適正な処遇を行うため、球磨村職員人事評定実施要綱の規定により「勤務評定」を実施しています。

7. 職員の福祉及び権利の保護の状況

（1）職員の福祉制度

健康保険	熊本縣市町村職員共済組合
健康診断	定期健康診断（人間ドック受診者除く全職員）
	人間ドック受診（対象者30歳以上）

（2）利益の保護の状況（平成22年度）

不利益処分に関する不服申し立て	0件
勤務条件に関する措置の要求	0件

園児の元気一杯の演技に笑顔がこぼれる 渡保育園 なかよし発表会&千寿園忘年会



また、12月19日には、千寿園の忘年会があり、3・4・5

12月17日、人吉カルチャーパレスにおいて渡保育園の、なかよし発表会が行われました。園児は、これまで練習してきた合奏や歌や遊戯、劇などを訪れた保護者に披露され、園児の可愛らしい衣装や愛らしい表情に、会場は笑顔に包まれていました。最後は、全員で「クリスマスソング」と「渡保育園の歌〜明日へ向かって〜」を歌って幕を閉じました。

おじいちゃん、おばあちゃんとのふれあい



元気なかわいい笑顔で演技



忍たま☆勇気100%を元気に披露

歳の園児が参加しました。園児はおじいちゃん、おばあちゃんに素晴らしい合奏や元気の遊戯を披露し、可愛らしい園児の姿におじいちゃん、おばあちゃんも、にこやかな顔をされていました。最後は園児一人ひとりと、おじいちゃん、おばあちゃんとが手遊びや一緒に歌を歌うなどし、楽しい忘年会となりました。



12月18日、こがね保育園では毎年恒例となっている生活発表会と餅つき大会が行われました。発表会では、園児が日ごろの練習の成果を披露し、可愛らしい衣装での踊りや劇に、保護者が拍手を送りました。発表会終了後には、餅つき大会が行われました。園児は三角巾とエプロンを身に着け、一生懸命に杵を振り上げ、「ペッタン！ペッタン！」と餅をつき、ついた餅を丸めたり伸ばしたりと楽しいひとときを過ごしました。また、餅つきと並行してお父さんたちによる門松づくりも行われました。こがね保育園前を通るときには、ぜひご覧ください。



力強く杵を振り下ろす

ペッタン！ペッタン！と一生懸命に餅をつく
こがね保育園 生活発表会&餅つき大会



扇子で決めポーズ



立派な門松

来春の棚田の彩りを願い

『花いっぱい運動』開催

11月20日、日本棚田百選のひとつ松谷棚田で、球磨村棚田保存会が主催する「花いっぱい運動」が晴天のもと開催され、村内外から約60名のボランティアが参加しました。



この「花いっぱい運動」は、遊休農地の解消と、都市に暮らす方々と農作業を通して交流を図り、自然に慣れ親しむことを目的に実施するもので、今回で7回目です。

参加者は、休耕田にチュウリップの球根植えとクリムソックローバーの種まきを行い、その後、棚田のヤギとのふれあいを楽しみ、昼食となりました。

昼食は地元の方が用意したおにぎり、漬物、つぼん汁、猪肉と鹿肉のバーベキューでお腹を満たし、ボランティア作業を終えました。

今回植えたチュウリップとクリムソックローバーは、来年4月頃に見頃を迎える予定です。「花いっぱい」の松谷棚田を是非ご覧ください。



チュウリップの球根を植える子どもたち

審判技術の向上を目指し

球磨村軟式野球協会審判員講習会

球磨村軟式野球協会では12月4日、球磨中学校グラウンドにおいて、少年野球チーム（Fホークス）と球磨中学校野球部の協力に参加した約20名の保護者への審判員講習と野球規則（ルール）の説明会が行なわれました。

開会式では、先の春の全国高校選抜野球大会の秋季県予選の大会において球磨工業高等学校野球部がベスト4（県内で第3位）という輝かしい功績に投手とし



アウト、セーフなどの基本的な形の指導様子



ランナーが付いての実戦練習

で大活躍した球磨工業高校2年生の大坂間悠さんへ多武義治軟式野球協会会長より野球協会会長特別賞の表彰状と記念品の贈呈があり、甲子園出場の21世紀枠への期待と今後の活躍に、参加者皆さんから温かい祝福を受けられました。

講習会では、高校野球連盟公式審判員の多武会長を講師として、小中学生を試合形式の実践練習の中で審判員の動作とルール説明がありました。

閉会式では多武会長より「練習試合では選手の保護者が審判員を務めることが多いので、野球規則を覚えてうえで今後更に審判技術を磨き、子どもたちへのより良い指導者としてご活躍を期待します。」と挨拶され初めて行なわれた野球審判講習会を終了しました。

かわいいカレンダーやボードの贈り物 こがね保育園児が笑顔の訪問

11月21日、こがね保育園の園児と保育士さんが、勤労感謝の日を前に役場を訪れ、「毎日お仕事お疲れ様です。これからも頑張ってください。」と園児が作ったメッセージ入りのボードとカレンダーをプレゼントしました。



温かいプレゼントをありがとうございます

受け取った川口副村長は、「プレゼントありがとうございます。皆さんの元気なあいさつや笑顔で元氣になりました。これからお仕事を頑張ります。」とお礼を述べました。

みんなで育てた新鮮な野菜です 渡保育園児から素敵なプレゼント



左から那良珠希ちゃん、内布リリカちゃん
稲田澯ちゃん、西門諒牙くん

11月18日、渡保育園の年長園児4名と保育士さんが、勤労感謝の日を前に役場を訪れ、「お仕事を頑張ってください」という意味を込め、柳詰村長にわんぱく農園で育てた大根、ほうれん草、にんじろなどの新鮮な野菜と手作りの鉛筆立てをプレゼントしました。

受け取った村長は、「私は野菜が大好きです。野菜を食べると元氣が出ます。本当にありがとうございます。」とお礼を述べました。

工事の安全を祈願 定住促進住宅建築地鎮祭



工事の安全を祈願する柳詰村長

11月24日、宮園地区の住宅建築予定地において定住促進住宅建築の安全を祈願する地鎮祭が行われました。

神事は、行政区の区長、班長、設計業者、建築業者などが出席してとり行われました。

住宅は、宮園地区に4戸、柳詰地区に1戸建築されることとなっています。なお、工期は2月29日の予定で、今年度中に入居の募集がされ、4月より随時入居予定となっています。

山仕事の安全を祈願 神瀬各地区で「山の神祭り」

12月11日から12日にかけて神瀬の各地区で、「山の神祭り」が行われました。一般に「山の神」は、女神であると言われており、一切のものを地区の男衆で準備し、神事も男性のみが参拝し、山仕事の安全を祈願する風習があります。

11日の蔀地区では、正午頃から「山の神」の祠で神事が行われ、神前には地区の男衆が準備した「鮎めし」や「お神酒」が供えられました。



蔀地区の「山の神祭り」

人と人は支えあって生きている

〜東日本大震災被災地への職員派遣に参加して〜

12月13日、渡小学校において「渡ふるさと先生」の講話がありました。これは、渡小学校在人権教育の一環として行っている授業で、地域の方のお話を通して、児童が人の考えや生き方に共感したり感動したりすることで、自尊心を高め、自らも人にやさしい生き方をしようとする態度を育てることを目的としています。

今回は、東日本大震災の被災地へ職員派遣として参加した球磨村役場の佐々木主査が講話をされました。佐々木主査は、今年の7月28日から8月8日までの12日間、チーム熊本の第19陣の一員として宮城県東松島市に派遣されました。

被災地へ職員派遣として参加した球磨村役場の佐々木主査が講話をされました。佐々木主査は、今年の7月28日から8月8日までの12日間、チーム熊本の第19陣の一員として宮城県東松島市に派遣されました。

講話では、東松島市がどこにあるか地図を見て確認したり、被災した様子の写真を見て津波の被害の恐ろしさを伝えました。また、チーム熊本の被災地での窓口業務紹介や、生活の様子も紹介されました。

最後に、被災地への職員派遣に参加して感じたこととして、「私たちは支えあって生きている」ということを児童に伝え、講話を終りました。

子どもたちにとっても、3月の大震災は、衝撃的な出来事であったと思いますし、また決して忘れてはならないことです。今回講話を通して、人と人のつながり、人と人との「絆」を考えさせられるものとなったことでしょうか。



講話をする佐々木主査

東北の被災地のために 温かい義援金 球磨川ラフティング協会

11月25日、球磨川ラフティング協会の迫田重光会長と坂田徹夫副会長が、村長室を訪れ、今年の4月23日に開催された「2011球磨川EC O&チャリティー」で集まった募金25万円を東日本大震災の義援金として持参いただきました。

柳詰村長は、「大変ありがとうございます。今年、ラフティングの事故も起きているので、更なる安全面の対策を強化していただきたい。」とお礼とお願いをしました。

球磨村役場では、住民福祉課窓口にも義援金箱を設置しています。今後とも皆様方のご協力とご支援をよろしくお願い致します。



村長に義援金を渡す迫田会長と坂田副会長（左から）

社会福祉のために大切に活用させていただきます

熊建労球磨村分会から皆様の善意を寄付

12月6日、熊建労球磨村分会の田頭一博会長、水篠勝廣財政部長と人吉球磨支部の境目和人委員長が、役場を訪れ、柳詰村長へ10月に開催した『ふれあいまつり』の包丁研ぎコーナーで、皆さんからいただいた募金を社会福祉のために、寄付を贈呈されました。

田頭会長は「今年、120本を研ぎ皆様から温かい志をいただきました。社会福祉のために使ってください。また、今回、子どもさん向けにキャラクターの『銅板のたたき出し』を行い、親と子で飾りを作ることで、大変好評をいただきました。」と手渡されました。

受け取った村長は、「毎年、寄付いただき大変ありがとうございます。社会福祉のために大切に活用させていただきます。」とお礼を述べました。

球磨村文化協会 シリーズ⑥

庭木づくりサークル

庭木づくりサークルは、現在部員7名です。今年度は講師を井本成吉氏にお願いして各公共施設の剪定を手掛けています。最近では田舎の体験交流館さんがうら周辺の除草並びに庭木の剪定を行いました。施設の方から大変喜ばれ幸せを感じています。

今後も定期的に各施設を回り庭木の手入れを心掛けたと思います。また、会員は高齢者が多く、高いところの剪定に難儀しています。若い方の入会を待っています。



庭木づくりサークル代表

橋詰 兵士郎 ☎32-0220

保健師より

平成23年度 特定健診未受診の皆さま

(球磨村国民健康保険の40～74歳の皆さま)

心筋梗塞、狭心症、脳卒中などは、全身の血管が傷むことによっておこる病気です。これらは、発症するまで「痛い」、「苦しい」といった自覚症状はありません。健診を受けていただくと、この『血管を傷める原因』をお持ちかどうかわかります。ぜひ、自分の体の状態を知るために、健診を受けてみましょう。今回、下記の日程で追加健診を実施します。

期 日：平成24年1月29日（日）

受付時間：午前9時～10時

場 所：渡多目的集会施設

健診項目：特定健診（血液検査など）

負担金：1,000円

申込み方法：健康衛生課 保健師（松村・上部）まで連絡ください。

（その後、健診票などをお渡しします。）

申込み期限：平成24年1月20日（金）

申込み先：健康衛生課 ☎32-1139



陽だまり

球磨村地域子育て支援センター “陽だまり”
 〒 869-6401 球磨郡球磨村大字渡乙 763 (渡保育園内)
 TEL (0966) 33 - 0125 FAX (0966) 33 - 0173
 ホームページ <http://www.kmbb.jp/watari/>

球磨村地域子育て支援センター 陽だまり は、月～金の 9:00～16:00、土曜日は 8:00～13:00 まで開放しています。陽だまりサロンも月に 3～4 回やっています。下記の日程をごらんになり、親子でそしてマタニティさんもどうぞお気軽においでください。お待ちしております。

《みんなで子育て》

＝こがね保育園＝

子育ては、悩んだり・迷ったり大変ですが、同時に笑ったり・泣いたり多くの感動を与えてくれます。保育園は初めて集団生活を経験する大切な集まりの場で、子ども同士や保育士との関わりや遊びの中で社会性などいろんなことを身につけていきますが、限りがあります。地域の人とのふれあい、関わりを出来るだけ多く持てる機会を取り入れ、地域ぐるみの子育ての必要性をひしひしと感じます。

当園の保育理念の一節に『地域に愛される保育園を目指す』と謳っています。どうぞ、いつでもお気軽に訪問して頂き、子ども達に様々な経験・体験そして地域の方の笑顔を提供して下さればありがたいです。

※年明け早々になりますが、1月14日(土曜日)午後2時より地域活動事業の一環として「子育て講演会」を計画しています。幼児教育専門家として全国各地で御活躍されています熊丸みつ子先生の講演会です。別名『女きみまろ』と言われているように巧みな口調で話され時間を忘れてしまうほどです。笑いの中に共感あり・感動あり数多くの事を学べると思います。新春寄席に行くような気分で、ご近所お誘い合わせ頂き、たくさんの方のご来園を心よりお待ちしております。

3～5、7～10ヶ月健診 ～かわいい赤ちゃん勢揃い～



《陽だまりサロン》

ナンシー講座 予防注射



2升のもち米

アツアツで
ちぎれな～い



こんなに
たくさんのおもち
になりました。

“ねったんぼ”
も作りました。



あんこもち作りに奮闘!



《あかちゃん こんにちは》



「陽だまり」 1月行事予定

- 5日(木) 陽だまりサロン
- 11日(水) 陽だまりサロン
- 12日(木) 3～4,
8～9ヶ月健診
- 14日(土) りんごの木サークル
- 17日(火) 陽だまりサロン
「ママ誕生会」
- 21日(土) キッズピクス
- 24日(火) 陽だまりサロン
「健康教室」
- 26日(木) 3才6ヶ月健診

地域の要
あなたが主役

11月16日に天草市牛深総合センターにおいて、ボランティア月間特別企画事業「天草市地域福祉フォーラム」に球磨村ボランティア連絡協議会役員3名、球磨村社会福祉協議会職員2名の5名で参加してきました。

天草市のボランティア連絡協議会会長が、開会を宣言された後、天草市長・天草社会福祉協議会会長が挨拶をされました。

講演では、日本社会事業大学大学院特任教授「大橋謙策氏」が、『地域福祉の推進とボランティアの役割』と地域における新たな支え合いと新しい福祉」と題して講演をされました。

難しい内容でしたが①地域における新たな支え合いづくりを進めるために喜怒哀楽を一緒に分かり合う人（情緒的サポーター）②良い所を評価してくれる人（評価的サポーター）③ニュースや新聞の情報を知らせてくれる人（情報的サポーター）④面白い物に誘つ



たり、電気交換をしてくれる人（ソーシャルサポートネットワーク）を結びつけることが大切ということでした。ボランティアとは、自発的・自立的・自覚的・社会的に活動を行う人だということを話されました。

球磨村ボランティア連絡協議会は、今年で3年目を迎えました。今後、球磨村でも多くのボランティア活動に参加できるように地域づくりを目指したいと思います。

◆ ご飯の保存について ◆

美味しいご飯を食べるには、その都度炊き上げるのが理想ですが、一般的には、保温状態でジャーの中に保存される人が多いと思います。

長時間保温状態で保温しておくとうどん質が変化しやすく、のりの様な膜がご飯のまわりにつき、艶がなくなり黄ばみができたり、臭いがついたりします。

ジャーで保存出来るのも **4～5時間**



です。5時間を超えると味も落ちてきます。また、いつまでも保温すると電気が一度ご飯を炊くのと同じ位かかります。

冷蔵庫で保存できるのも、2日間が目安です。3日を超えると水分が蒸発してパサパサになりやすいです。水蒸気が蒸発しないようしっかりラップをするか密閉容器に入れましょう。レンジで加熱する時、少量のお酒や水を加えるとふっくらと仕上がります。



長期間保存する場合は、**冷凍庫に保存するのが1番**です。但し、長くても**1ヶ月間**が目安です。この時、ご飯茶碗に1杯程度にわけ、ラップで包みます。その時なるべく薄く平らにします。そうすることで、解凍した時均等に熱がたわり、短時間で温まり美味しく仕上がります。また、ご飯は熱い状態でラップしたほうが、水分が蒸発しないので、解凍してもご飯がパサパサになりません。

栄養士 中山 千絵

香典返し

よせられた善意

社会福祉協議会へ御遺族の方々から香典返しとして御寄付いただきました。皆様のお気持ちを大切に役立てたいと思います。

(11月分)

- 中山 啓司 様(故) トシ
- 遠原 エム子 様(故) 榮喜
- 山本 和子 様(故) 義高
- 右田 靖 様(故) リエ子
- 舟戸 ヨシエ 様(故) 實人
- 毎床 文章 様(故) タツエ
- 花園 涉 様(故) キヨ子

心配ごと相談 気楽に相談を

生活する上での様々な悩みや問題等ありましたら、気軽に相談ください。種々の関係機関と連携をとりながら、解決へのアドバイスをいたします。

- 相談日 毎月第4金曜日
- 時間 午前9時～12時
- 場所 高齢者生活福祉センター「せせらぎ」
- 周合先 球磨村社協

321-0022

球磨村青年団活動記録



◆お弁当作り&レクリエーション遠足◆

11月20日(日)球磨郡青年団協議会生活部とレクリエーション部主催の「お弁当作り&レクリエーション遠足」が、開催されました。

朝からあさぎり町の生活定住センターにおいて各市町村でそれぞれ工夫を凝らしたおかずを作って各自の弁当箱に詰めていきました。

弁当を作った後は、遠足へ出発しました。くまがわ鉄道でおかどめ幸福駅から湯前駅へGO。湯前駅から徒歩でグリーンパレスへ向かいました。楽しそうに歩く姿は、学生時代のように懐かしい感じがしました。

40分くらい歩いて湯前グリーンパレスに到着し、待ちに待ったお弁当。みんなで作ったお弁当は、みんなで食べると格別においしかったです。やっぱり自分で作る物はおいしいです。

昼食後は、待ちに待ったレクリエーション〇×ゲームや宝探しなど子どもの頃に帰った感覚でみんな楽しみ、大盛り上がりでした。

また来年は、レクリエーション部が新たな企画で、みんなが楽しめる事業をしてもらえたらと思います。

球磨村青年団大募集！！

球磨村では、現在青年団を募集中です。

青年団ってなに？ → 高校でいえば、部活動のようなもの。
大学でいえば、サークルのようなもの。
とにかく、集まって楽しい青春時代を過ごすところ。

青年団で何するの？ → 球磨村独自で事業を行ったり、球磨郡青年団主催の事業に参加して、楽しめます。
他町村の青年団との交流もあるので、知り合いが増えたりたくさんのお話が出来るとも楽しいです。
郡) 体育祭、文化祭、駅伝 などなど
村) 寺子屋、サンタ大作戦、プロジェクトD などなど

誰でも参加できるの？ → 誰でも参加出来ます。

そのほかに、9月に熊本県青年祭が開催され、野球やボウリング、卓球などのスポーツ大会もあります。球磨郡代表として戦い、優勝すれば東京で開催される全国大会へも行けます。

球磨村からも、近年数名の団員が県で優勝し、全国大会へ出場しました。



寺子屋



駅伝



プロジェクトD



全国青年祭出場(卓球)



文化祭



他町村との交流



体育祭

青年団の活動に参加してみませんか？暇なときに「参加してみようかな～」という感じで大丈夫です！！他の市町村の方でも誰でも参加できます。

興味をもたれた方アクセス願います。(^ ^ v ^ ^)

(パソコン) <http://k-yqa.net/>

(携帯電話) <http://k-yqa.net/i/>



みんなの 広 場

このスペースは、村民みなさんからお寄せいただいた「川柳」「俳句」「短歌」を掲載します。全部を掲載できない場合もありますのでご了承ください。

【肥後狂句】 兆吉の肥後狂句集より

- ・ ああ無情 見えんところで飲うでくれ
最後の生きがいにドクターストップがかかったかわいそうな鼻の頭の赤いおじさま。
 - ・ 兄弟で 立派ア老舗漬さした
負けず劣らず、とぼけごくらの末に先祖伝来ののれんをたき割らせた兄、弟。
 - ・ うわべだけ ダブルベッドは遊うどる
はた目には、おしどり夫婦も、実態は冷え切った危機的けん怠期。
- 就職戦線だけでなく、ダブルベッドにも氷河期があるらしい。

(山岳)

【川柳】 (数多く寄せられました)がその中から掲載

- ・ 解禁日 銃身やけ 獲物追う
- ・ 散りて舞い 塵に掃れる 落葉かな
- ・ ハツとして ガスの止めせん しめわすれ
- ・ メタボ猫 だきこんで寝る 寒い夜
- ・ そのへんで 諦めたらと 言う鏡
- ・ 手の平に いっぱいのせて 飲む薬

(上村 義喜)

(カヅ子)

【短歌】 (数多く寄せられました)がその中から掲載

- ・ 石段に 散り敷く紅の 山茶花が
幼き時の 里庭思わす
- ・ わかるのね 吾の言ふこと 老犬は
見えぬ目見すえ 耳そばだてて

(犬童 幸子)

掲載原稿は、毎月10日までに、役場総務企画課へ提出ください。

1 月の行事予定

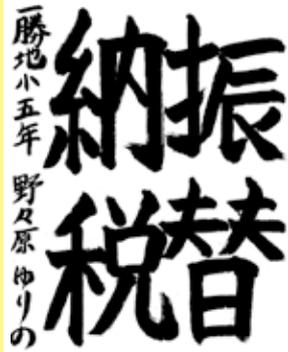
(変更になる場合もあります)

日	月	火	水	木	金	土
1 元旦	2	3	4 ●役場仕事始め式 ●球磨村成人式 (10:00~やまなみ)	5 ●消防出初式 (10:00~運公)	6	7
8	9 成人の日	10 ●区長文書 ●交通安全出発式 安全祈願祭	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22 ●「必勝合格祈願ノ旅」 (9:00~一勝地駅) ●「新春大笑い」 (13:00~やまなみ)	23	24	25 ●区長文書	26	27	28
29	30	31				

※〔清流館〕=球磨村コミュニティセンター清流館、〔渡多〕=渡多目的集会施設、〔神多〕=神瀬多目的集会施設、〔やまなみ〕=石の交流館「やまなみ」〔かわせみ〕=一勝地温泉かわせみ、〔渡小〕=渡小学校、〔一小〕=一勝地小学校、〔球中〕=球磨中学校、〔運公〕=総合運動公園
〔さんがうら〕=田舎の体験交流館「さんがうら」

税を考える週間で
野々原 ゆりの さん（一勝地小5年）
が球磨村長賞を受賞！

11月11日から17日は、全国一斉の「税を考える週間」で、これにちなんで募集された「税の習字」で一勝地小学校5年生の野々原ゆりのさんの作品が球磨村長賞を受賞し、12月9日に柳詰村長から表彰状が手渡されました。



「にっぽん縦断 ころろ旅」

火野正平さん

球泉洞駅で球磨村の味覚を堪能



NHK - BS プレミアムで放送された「にっぽん縦断 ころろ旅」の収録が球磨村でも行われました。

八代から人吉を目指し肥薩線で移動の途中、球磨村の「球泉洞駅」で火野正平さんら一行が途中下車し、鮎の塩焼きを作り待っていた川口さん、松本さんらのおもてなしを受けました。

鮎の塩焼きを食べた火野さんは、「こんなに大きな鮎は見たことがなかった。本当においしい。球磨川は大きな川で自然が素晴らしい。」と球磨川の鮎と球磨村の自然に大変満足されていました。

戸籍の窓

11月届出分
(敬称略)

お誕生おめでとう

氏名	保護者	地区
中津 桃佳	孝司	野々原
前田 柚希	崇雄	水篠
藤本 蓮	多武除	友尻
白拍子 海里	陽介	友尻

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区
遠原 榮喜	遠原	65才
右田 リエ子	侯口	74才
高橋 進	茶屋	67才
松尾 宣史	野々原	39才
高沢 義春	高沢	78才
毎床 タツエ	毎床	95才
太田 小陽	宮園	104才
花園 キヨ子	池下	80才



人口・世帯の動き

	12月1日現在	前月比	前年同月比
世帯数(戸)	1,629	△ 5	△ 3
人口(人)	4,432	△ 15	△ 98
男(人)	2,102	△ 7	△ 47
女(人)	2,330	△ 8	△ 51

(この用紙は再生紙を使用しています。)

今年もあっという間に一年を終えようとしています。今年大きな出来事は、やはり3月に起きた東日本大震災でしょう。日本中が震撼し、大きな悲しみにくれたと思います。建物が見るみる内に津波にのみ見込まれていく光景は、一生忘れられないことかもしれません。一方では、日本の被災地のために世界の人々から多大な支援もあり、その瞬間、世界の人々との絆を感じることができました。被災地においては、現在、復旧から復興へと少しずつですが前へ進んでいる状況だと思っています。一日でも早い復興を願います。私自身もこれからも支援していきたいと思っています。

来年は、一年間、笑って過ごせることを切に願っています。

(祐)

編集後記